

西北タイ8mm 資料活用のために ～デジタルフィールドワークの萌芽?～

登壇2：藤岡洋（東京大学東洋文化研究所）

Overview

1967, 予備調査

1969-70, 第一次調査

1971-72. 第二次調査

1973, 第三次調査

白鳥芳郎 (団長)

八幡一郎, 江上波夫

量博満*, 常見純一

竹村卓二, ・中塚発夫*

比嘉政夫, 上原宏一郎

鈴木昭夫*, 高一男*



— 課題 —

1

学術資料としての資料価値について

2

見つけにくいポテンシャルについて

3

動的映像の「粒度」に着目する

1

学術資料としてのポテンシャルについて



DVD 化の際に接合された現在での
原資料となる オリジナル
8mm フィルムの一部
(南山大学人類学博物館 所蔵)

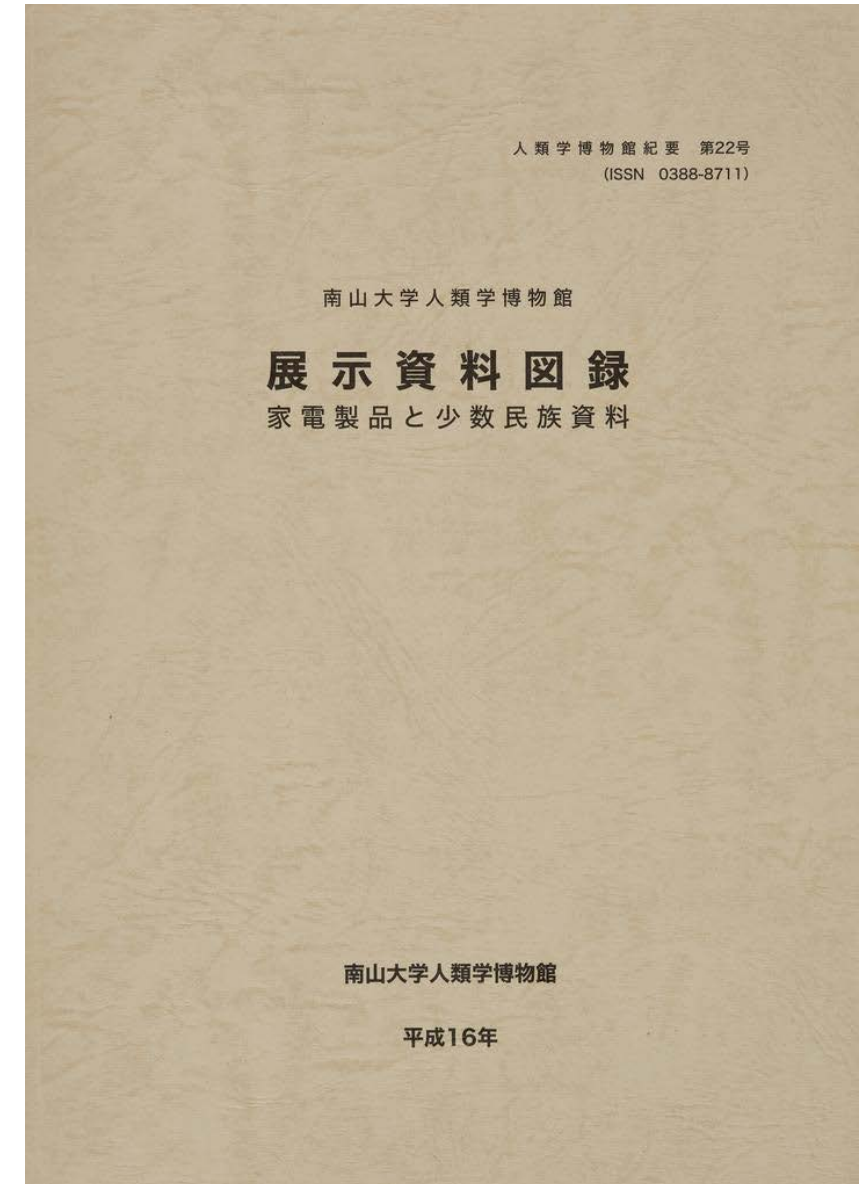
南山大学人類学博物館に初訪問
時。常見純一調査団員（故人）
より所蔵を受けたばかりの資料
群



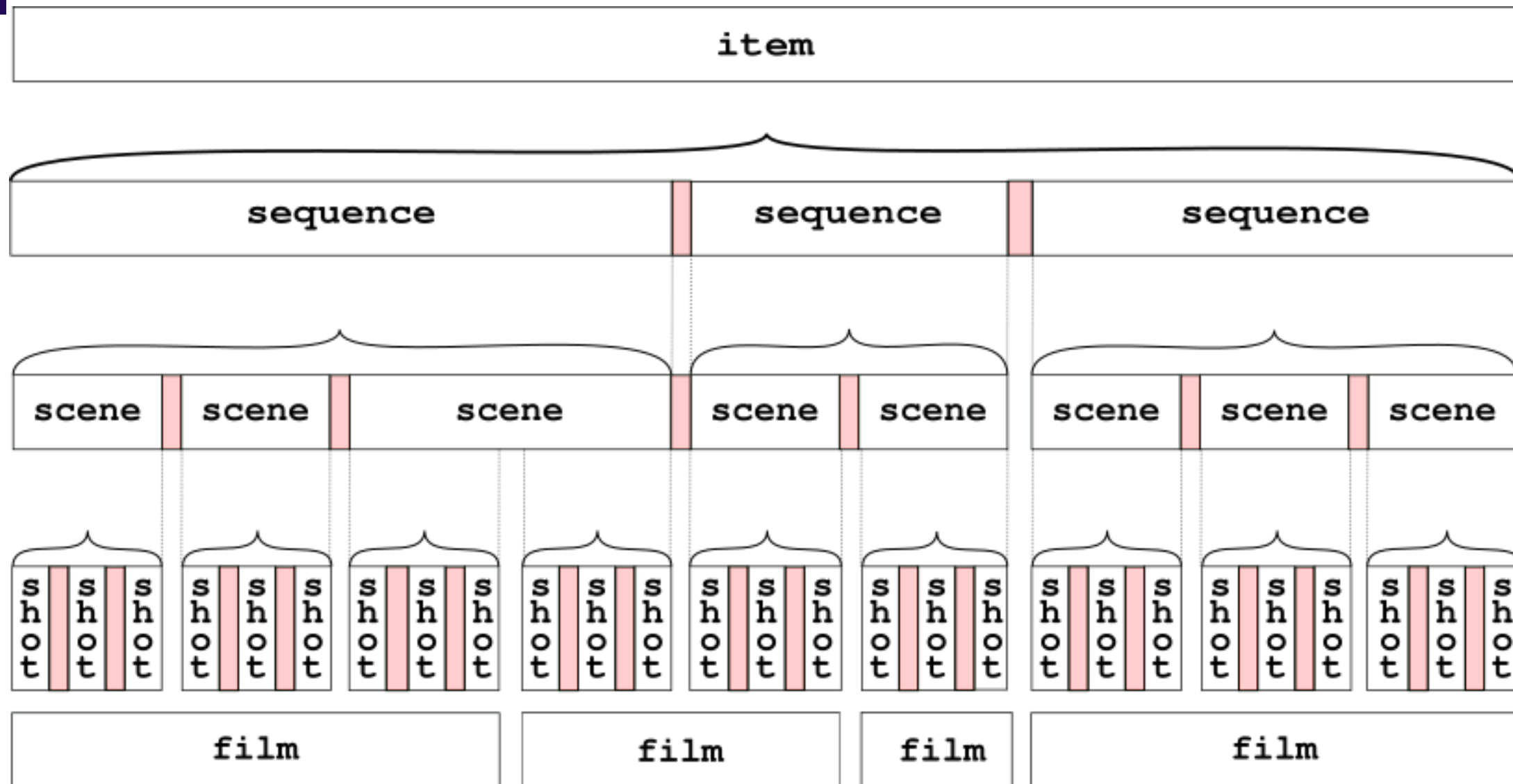
見つけにくい資料価値

「鈴木昭夫隊員撮影の 8mm 映像。調査後複製を作成して、編集し、何本もの映画を作成しているが、主要なものは欠けていた。このため、元の 8mm フィルムを鈴木昭夫氏の協力を得て、並べ直し、同氏からの話を聞かれた東京大学青柳正規教授の特別グループのもとでデジタル化を実行し、DVD-ROM 化して頂いた。」

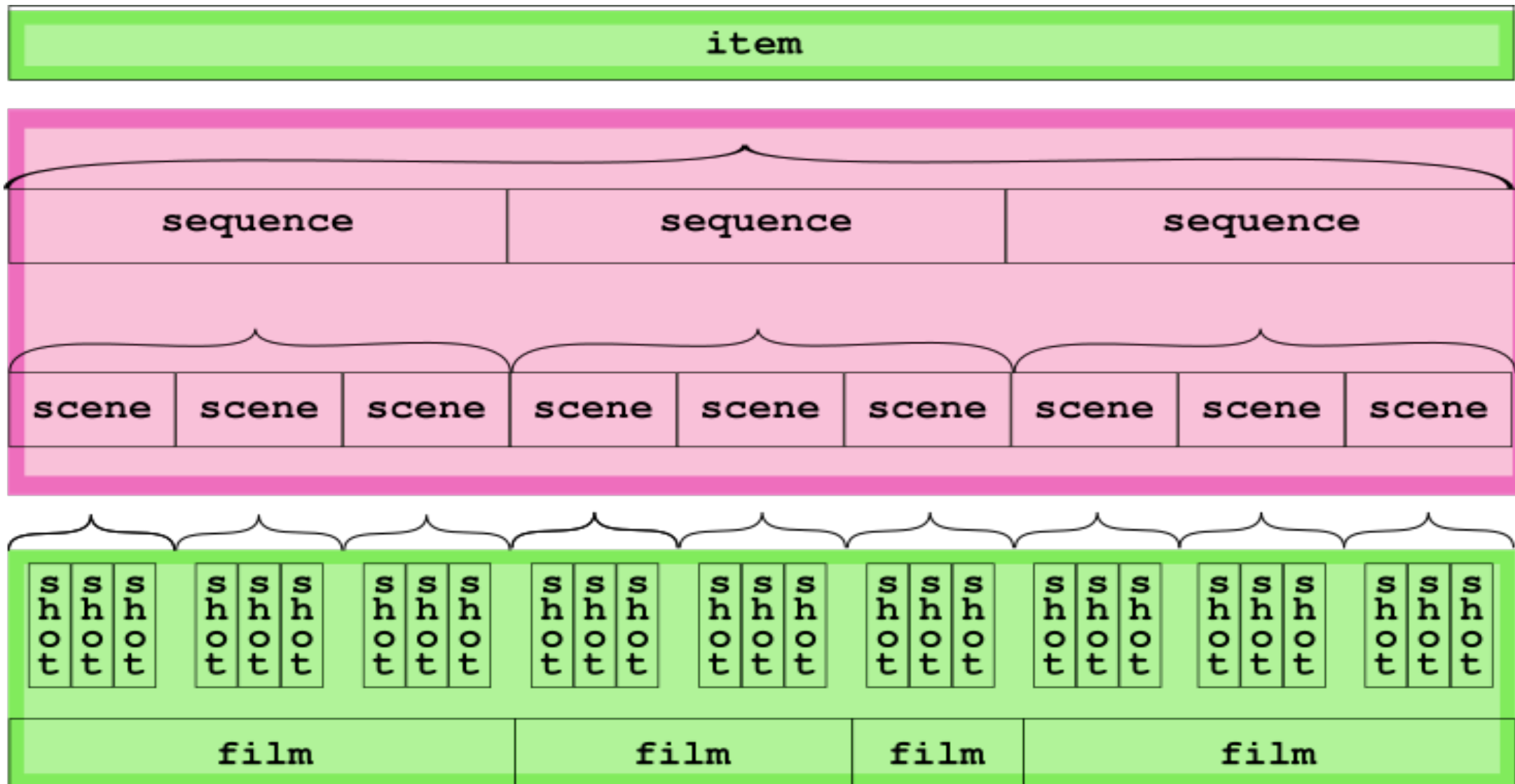
（重松和男「南山大学人類学博物館 展示資料図録:家電製品と少数民族資料」
『人類学博物館紀要』 第22号, 2004, p.15）



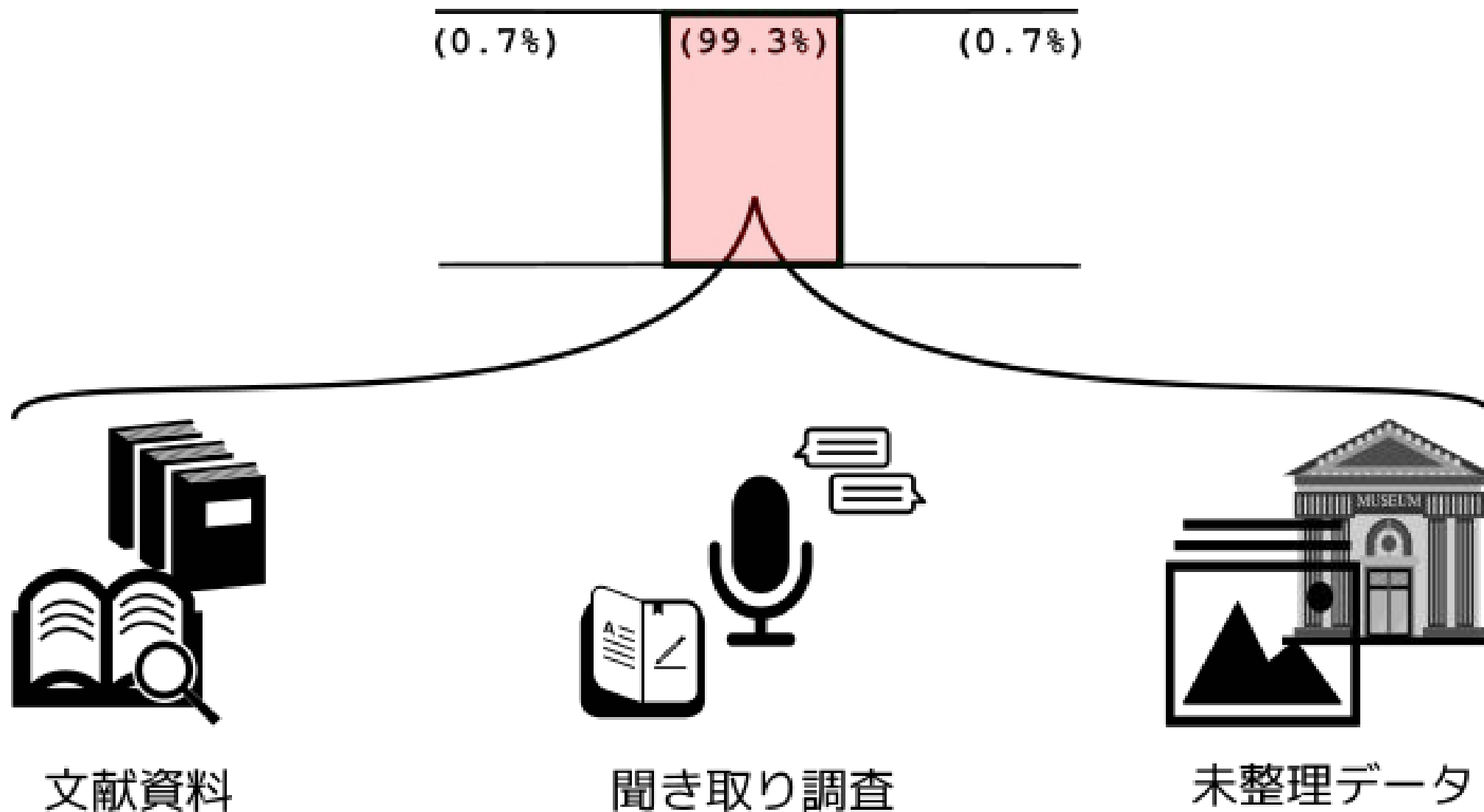
動的映像「粒度」のアイデア (2020改)



動的映像「粒度」のアイデア



「間」分析のアイデア (再掲2019)



ポスター(ショット毎,再掲2019)

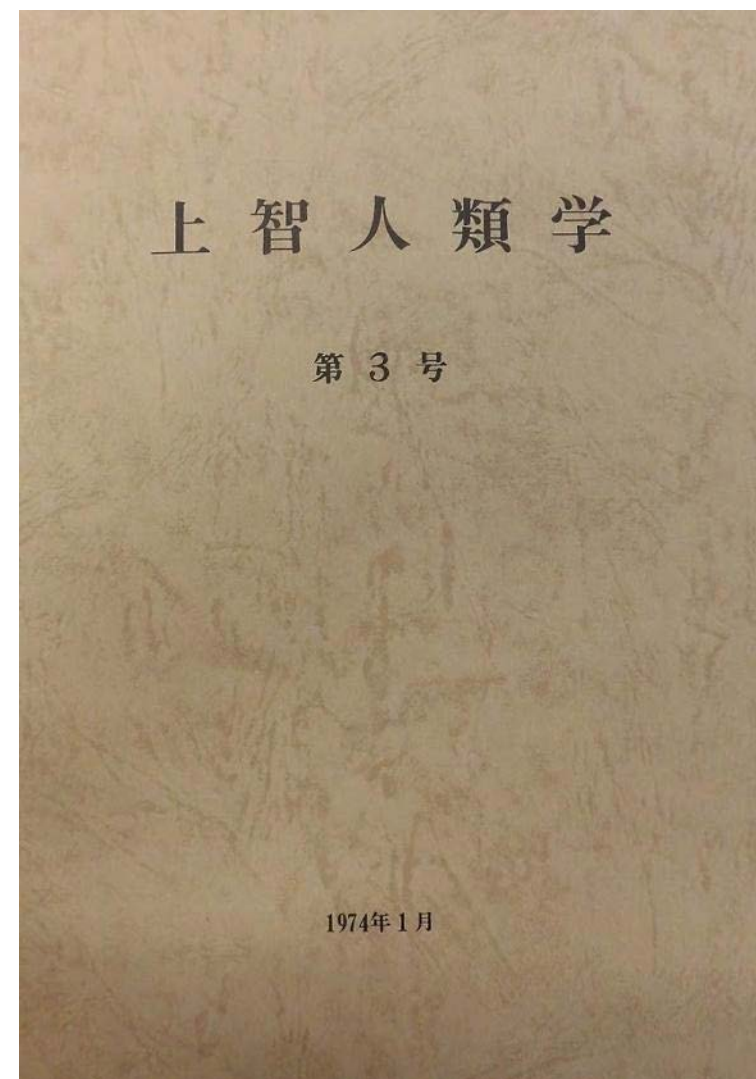
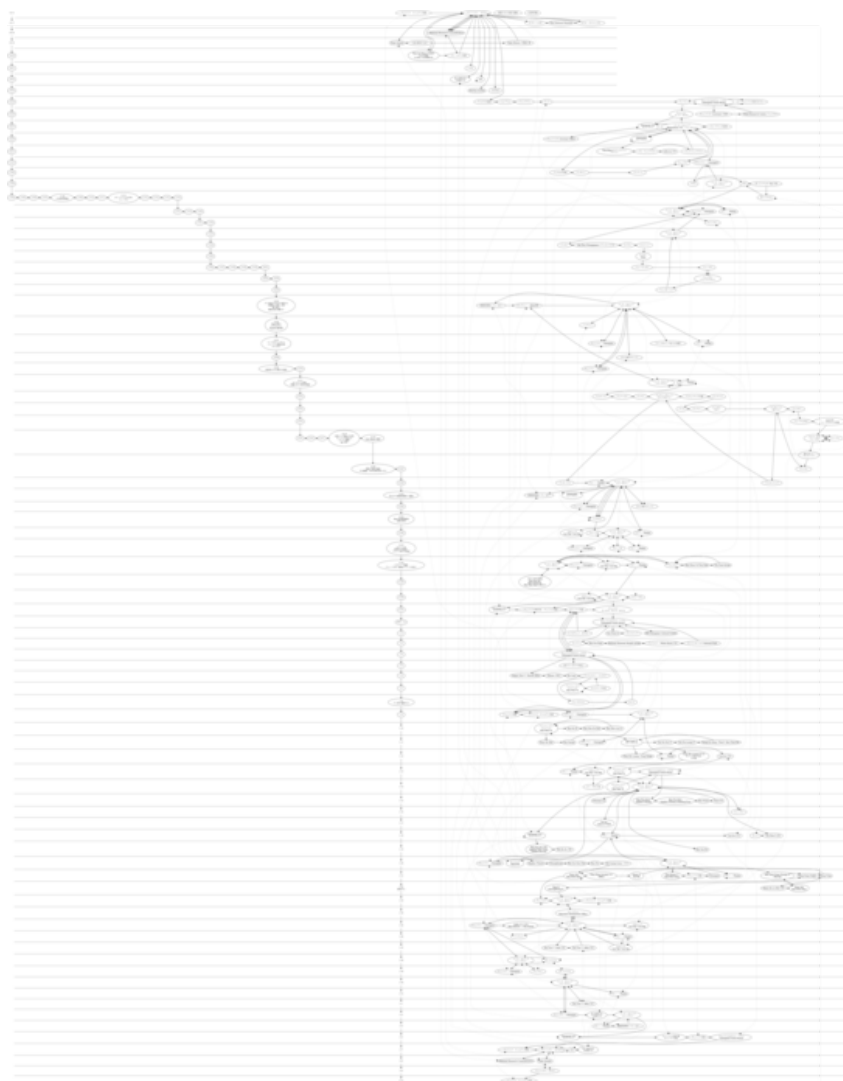


(左：8mmフィルムカメラ, 中央：作業当初2019.9、右：本年使用したA2ポスター)

西北タイ歴史文化調査団 第二次調査, 1971



日誌分析2. 時間移動の軌跡

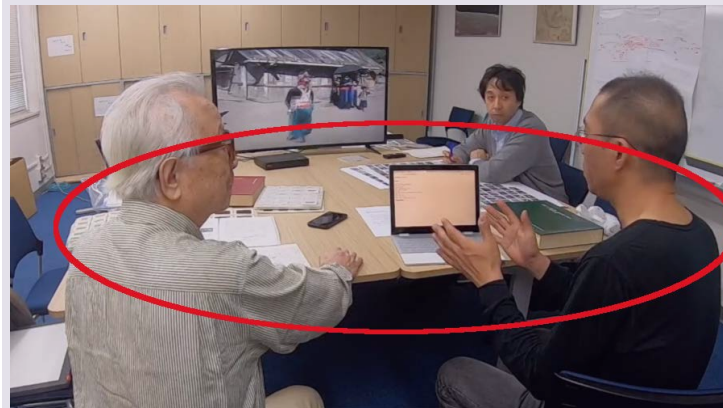


フィールドワーク、 なのか？

“現実のほんの断片しか拾えない
はずの機械が記録した「情報」
を、より多くの情報と適切な解
釈をつけることによってコンテ
クストの中におき、意味のある
「知識」に変えていくのは、他
ならぬ人間です”（佐藤郁哉『フ
ィールドワーク』増補版,新潮社
,2019,10刷, p.260）

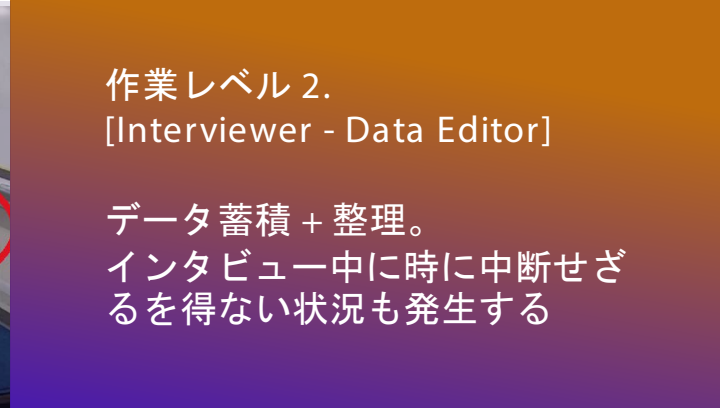


作業のレベル分け - 課題-



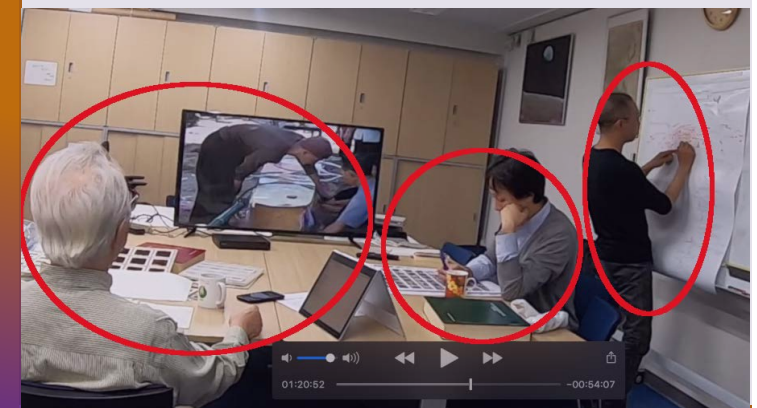
作業レベル 1.
[Informant - Interviewer]

疑似フィールドワーク + 音声記録
(GSpeech文字起こし)



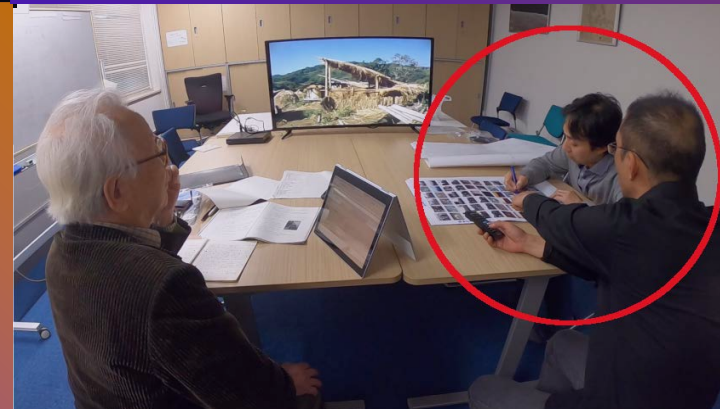
作業レベル 2.
[Interviewer - Data Editor]

データ蓄積 + 整理。
インタビュー中に時に中断せざるを得ない状況も発生する

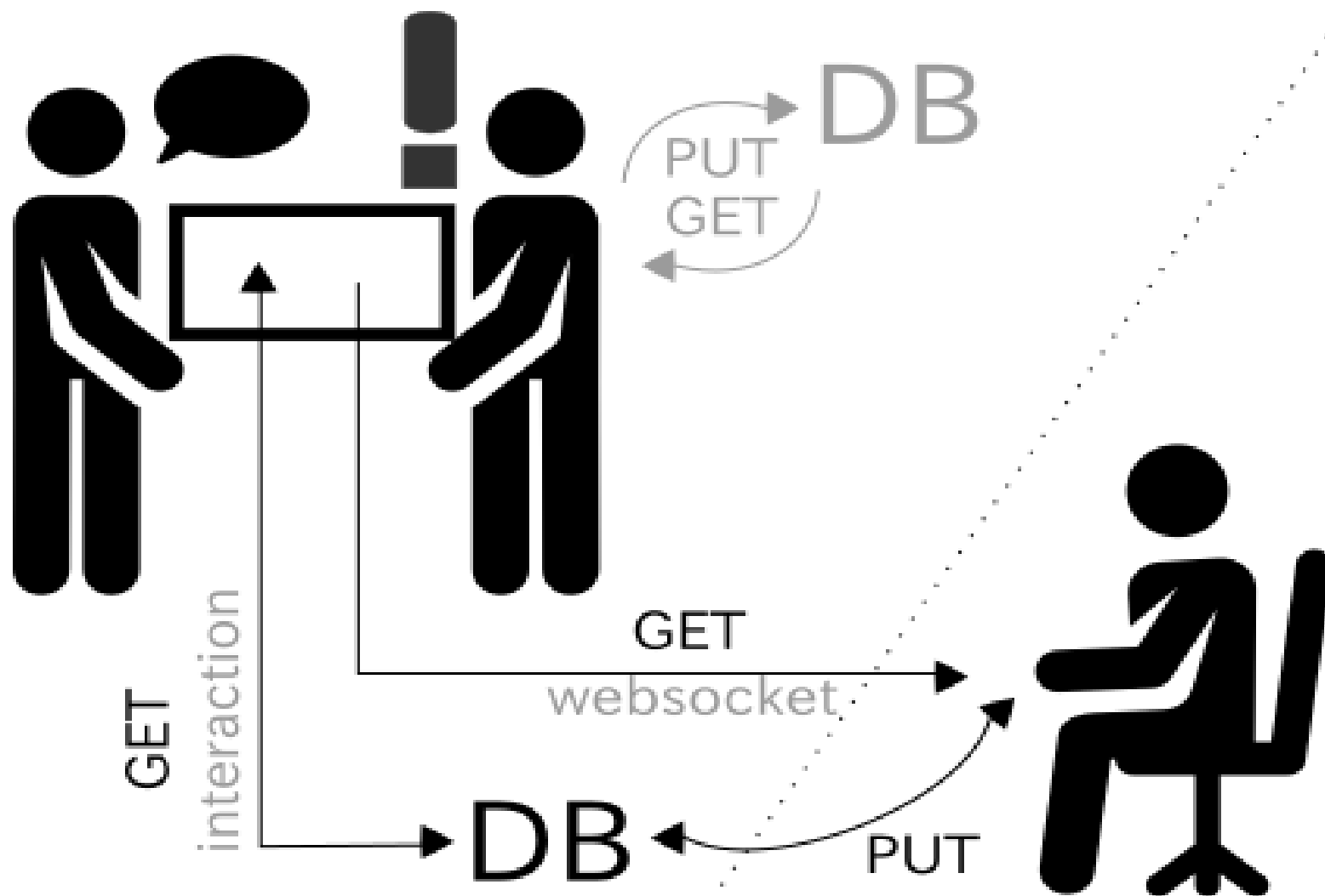


作業レベル 3.
[informant / Interviewer / Data Editor]

時には各パートがばらばらになってしまうこともある



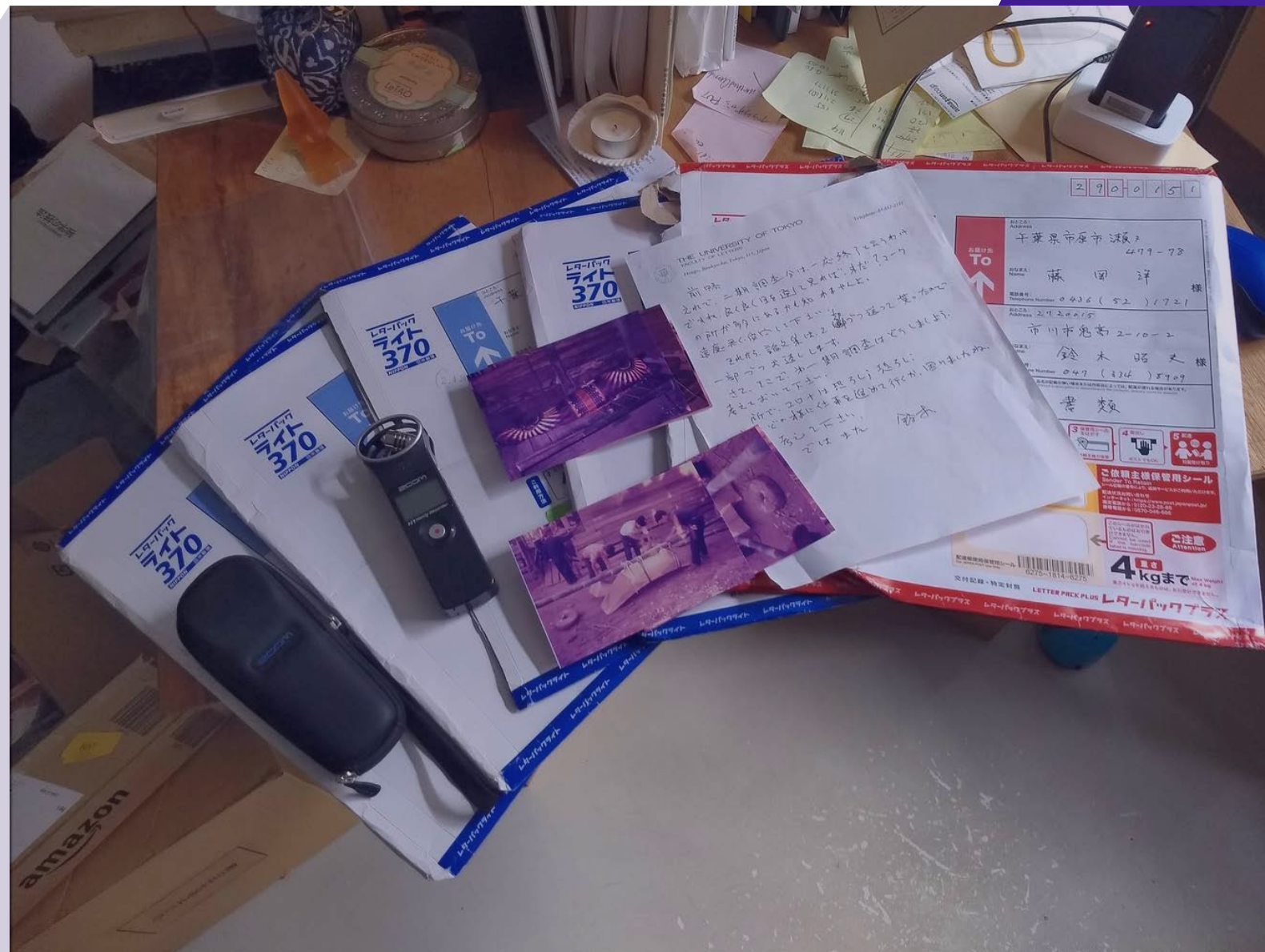
ニッチなフィールドワーク用ツール（仮）



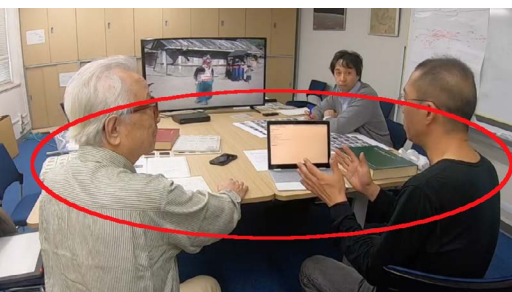
COVID19

2月初旬からインタビュー停止。
以後、鈴木隊員の個人日誌の文
字起こしをしながらの郵便・電
話での調査活動に切り替える。

映像・公式日誌・鈴木隊員日誌
・ 講談社本を中心にシーケンス
・ シーン確定を継続。

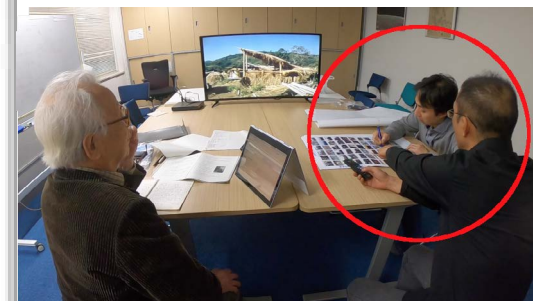


フィールドワーク補助ツール（最初期）



Thai 1971' Phase2: CD-Film-Info

編集は入脚、DB 反映
但し Shot 移動が頻繁で問題も...



補助ツール（初期）

Interview Field

保護されていない通信 | 192.168.10.52:3000/phase3

アプリ Bookmarks All Flickr: Creative C... Wikimedia Comm... FAARY - Free, On... Google Ngram Vi... bit.ly Coffitivity - Increa... Tumblrログイン >> その他のブックマーク

Thai 1971' Phase2; CD-Film-Info

CD: 1



130.532945

- [Film No. 1](#)
- [Film No. 2](#)
- [Film No. 3](#)
- [Film No. 4](#)
- [Film No. 5](#)
- [Film No. 6](#)
- [Film No. 7](#)
- [Film No. 8](#)
- [Film No. 9](#)
- [Film No. 10](#)
- [Film No. 11](#)
- [Film No. 12](#)

- [No.197 \(0sec-\)](#)
- [No.198 \(12.14sec-\)](#)
- [No.199 \(18.81sec-\)](#)
- [No.200 \(32.66sec-\)](#)
- [No.201 \(43.81sec-\)](#)
- [No.202 \(57.19sec-\)](#)
- [No.203 \(67.43sec-\)](#)
- [No.204 \(79.24sec-\)](#)
- [No.205 \(87.82sec-\)](#)
- [No.206 \(98.59sec-\)](#)
- [No.207 \(112.01sec-\)](#)
- [No.208 \(126.15sec-\)](#)
- [No.209 \(140.67sec-\)](#)
- [No.210 \(154.45sec-\)](#)
- [No.211 \(166.16sec-\)](#)

データ編集画面から送られてきた映像

Film:012: Shot:188, Seq:ポーシリアム

Tag:#pan #山々



Location: ポーシリアム Date: 1971.11.8 Event: 景観 Ethnos: ヤオ Tag: #鈴木日誌

— KEY(初期) —

1

DVD番号

5

日付

2

フィルム番号

6

イベント

3

ショット番号

7

民族

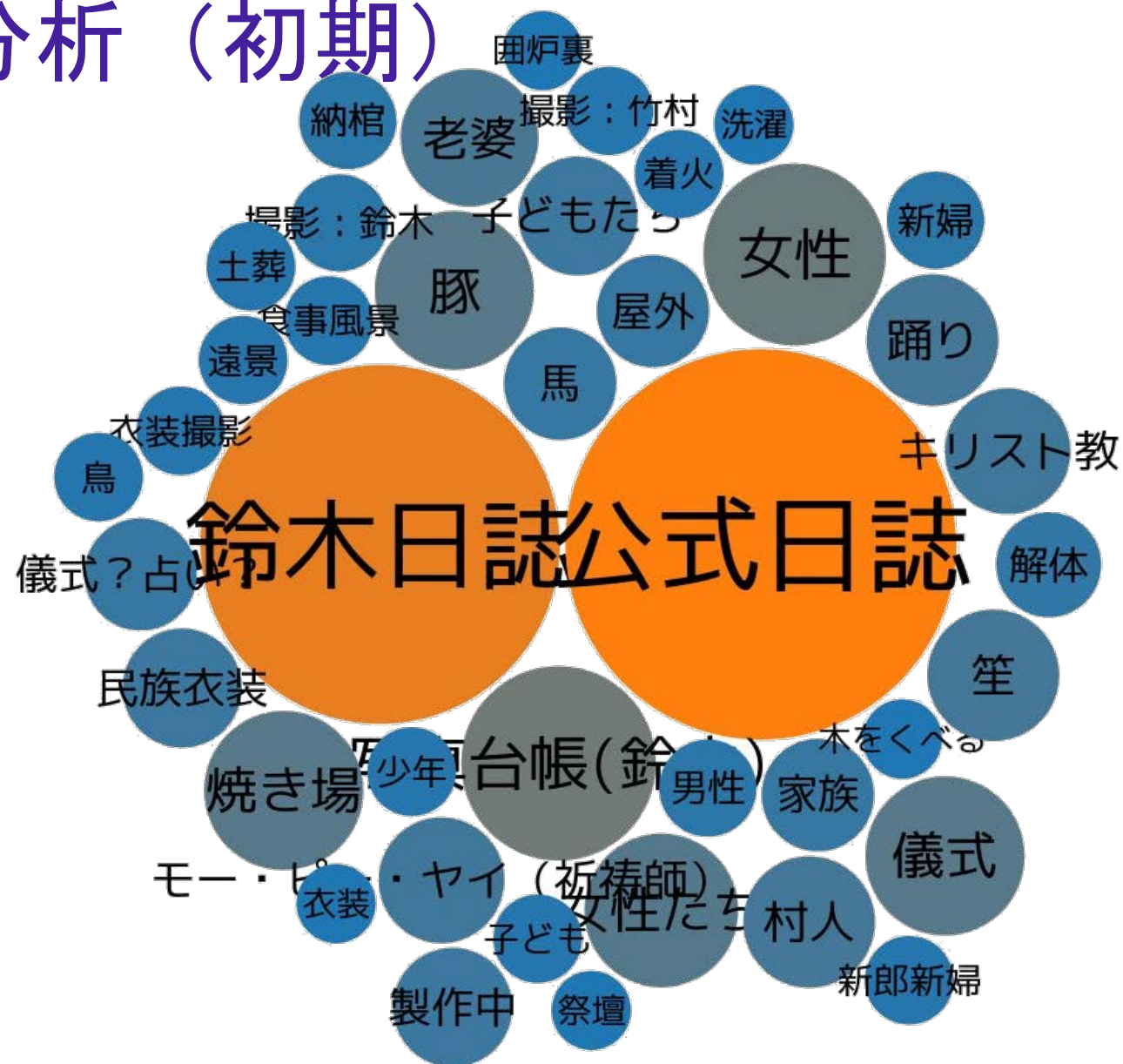
4

場所

8

タグ

#タグ分析（初期）



－ 可能性と課題 －

1

既存データ補正・追加に寄与する可能性

2

一次資料批判の可能性

3

「間（かん）」分析の課題

既存データ補正・追加に寄与する可能性

南山大学人類学博物館所蔵 第二次調査写真総データ 6381枚, (ニ, ホ, ヘ未整理項目 4743 / 19143, 24.78%)

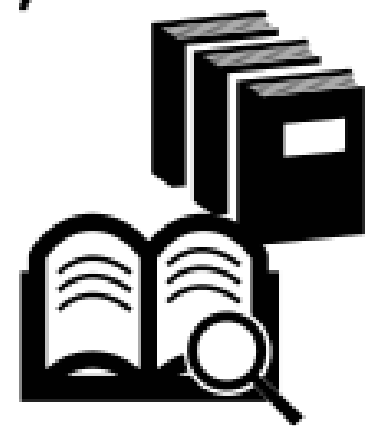
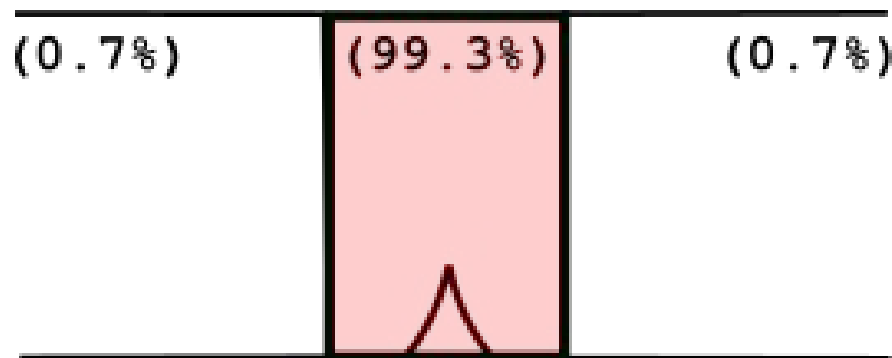
(イ) 整理番号	(ロ) 現像状態	(ハ) 撮影者	(ニ) 撮影年月日	(ホ) 撮影場所	(ヘ) 撮影内容	(ト) 使用状況
Y31736		常見	71.12.5	ニコム国王誕生日	メオの笙を持った男性	
Y31737		常見	71.12.5	ニコム国王誕生日	メオの少女	
Y31738		常見	71.12.5	ニコム国王誕生日	メオの少女	
Y31801		常見				
Y31802		常見		センチャイアカ村長葬式	センチャイの村	
Y31803		常見		センチャイアカ村長葬式	葬式の家	
Y31804		常見		センチャイアカ村長葬式	Jeepとアカ男性	
Y31805		常見		センチャイアカ村長葬式		
Y31806		常見		センチャイアカ村長葬式		

2

一次資料批判の可能性



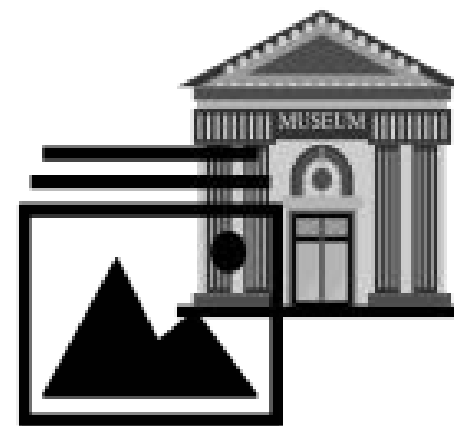
「間」分析のアイデア (再掲2019)



文献資料

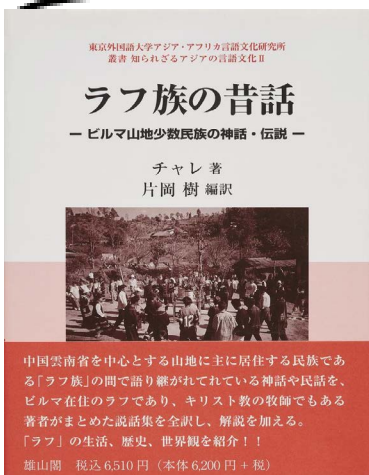
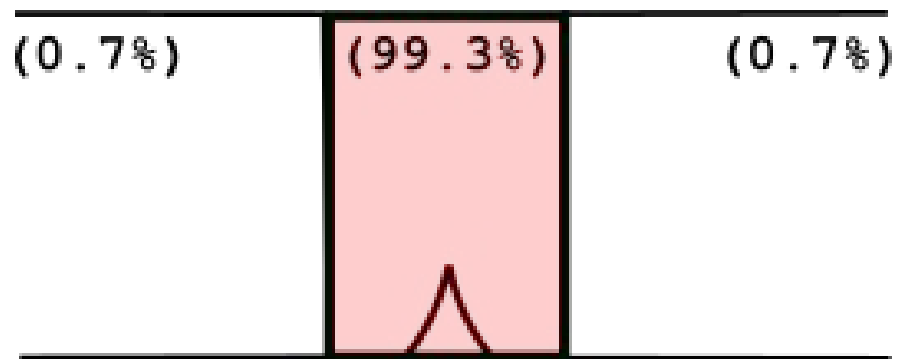


聞き取り調査



未整理データ

「間」分析のアイデア



文献資料



聞き取り調査



未整理データ



謝辞 (敬称略)

鈴木昭夫 (元東京大学)

野久保雅嗣 (東京大学)

量博満 (元上智大学)

高一夫 (元北陸学院大学)

黒澤浩 (南山大学)

石井友美 (秋田公立美術大学)

秦優莉香 (南山大学人類学博物館)

井原瑠梨 (南山大学人類学博物館)

青山和佳 (東京大学)

本発表はJSPS科研 挑戦的研究(萌芽)「西北タイ歴史文化調査団蒐集8mm 動映の「再資料化」と動映資料活用法の研究」(研究課題/領域 番号18K18537)、国際日本文化研究センター基幹研究プロジェクト「大衆文化の通時的・国際的研究による新しい日本像の創出」ならびに京都大学東南アジア地域研究研究所IPCRセンター共同研究R1 IV-4「人間の回復と地域社会の再生のための開発実践考——フィリピン・ダバオ市の有機農園を対象とした予備的考察」の研究成果の一部である。

